



令和4年4月6日(水)  
練馬区立開進第四小学校  
校長 河崎 晃二

# 開四小だより

## 4月号

### 気持ちの切り替えが大事

校長 河崎 晃二

春光うらかな季節となり、全てのものが躍動する4月を迎えました。お子様のご入学、ご進級誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。無事に始業式と入学式を行うことができました。今日の新たな出会いを大切に、子供たちが充実した日々を過ごせるよう、開進第四小学校教職員一同、全力を尽くしてまいります。

開進第四小学校では、「よく考える子・思いやりのある子・体をきたえる子」を教育目標としており、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指しています。そして、具体的な「目指す子供像」を定めて、教育活動を進めていきます。

#### 教育目標

- よく考える子      ・自分の考えをもち、伝え合う子
- 思いやりのある子      ・自他の生命を尊重し、人が喜ぶ姿を見て喜べる子
- 体をきたえる子      ・強い体と心をもち、最後までやり遂げる子

新学年を迎え、よいスタートを切る絶好のチャンスです。良いスタートを切るために大事なことは、過去にとらわれずに気持ちを切り替えることです。新学年で手にする教科書は、どの教科の学習も新しい単元から始まります。その1ページ目を開く瞬間は、誰もが新鮮な気持ちになり、モチベーションも高まることでしょう。一方、ありがちなのが、「積み重ねが大事だから」という考えから、前年度の復習や苦手分野の克服を強制してしまうと気持ちが萎えてしまいます。この時期はむしろ、「新単元からがんばろう!」「さあ、ここからだ!」と、気持ちを前向きに切り替えたほうが効果は大きくなります。

また、新学期は生活リズムが変わる時でもあるため、学習習慣を確立させるチャンスでもあります。自宅で毎日机に向かう時間を作ることができれば、それが少しずつ習慣になり、その後の家での学習もスムーズに進められることになるでしょう。

学力は、子供たちが自己変革を遂げることで、いつからでも伸びることができます。きっかけはさまざまですが、進級・進学の時期がそのチャンスであることは間違いありません。子供たちのやる気を最大限引き出すよう、ご家庭でもサポートしてください。また、学校では、全児童を全職員で育てることをモットーに、全職員が一丸となって取り組んで参ります。保護者、地域の皆様には、今年度もますますのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。